

# 平成 27 年度『しが生物多様性大賞』募集

—企業、NPO、地域 etc 協働で守ろう滋賀のいのち—

※この賞は滋賀経済同友会の提言を受け滋賀県と滋賀経済同友会が共催で行うものです

〈募集期間〉平成 27 年 11 月 20 日 (金) ~ 平成 28 年 1 月 8 日 (金)

## しが生物多様性大賞とは

2010 年 10 月、「いのちの共生と未来に」をテーマに、生物多様性条約第 10 回締約国会議 (COP10) が愛知県で開催され、「自然と共生する」世界を実現するために、生物多様性の主流化などの目標が掲げられました。生物多様性への取組みを社会経済的な仕組みの中に取り込んでいくことが求められている中で、滋賀経済同友会からの提言により、平成 25 年度に、滋賀県と滋賀経済同友会が協力して、企業と NPO・地域との協働による優れた活動を表彰する運びとなりました。本表彰制度により、生物多様性の社会における主流化が促進され、生物多様性に関する広い分野でのネットワークの拡大および強化につながることを願うものです。

### (1) 表彰の対象となる活動

滋賀県内で取り組まれている生物多様性に関する活動のうち、企業と NPO・地域・行政・学校等の協働により行われている活動を表彰します。(単独活動は対象外です)

#### ○活動例

地産地消の取組、食育、生き物調査、自然観察会、エコツーリズム、希少動植物の保全  
外来種の駆除、里山保全、エコマーク商品の購入、フェアトレード等

### (2) 表彰

応募された活動の中から、地域の生物多様性への貢献が見られ、協働による生物多様性の活動で模範的なものと認められるものを数件程度選定し、滋賀県知事から賞状および副賞を授与します。

### (3) 応募資格

滋賀県内で企業と協働して実施している生物多様性の活動に取り組まれている団体・組織(企業・NPO・地域・学校・行政等)が応募ください。一つの活動について、複数の団体・組織が参画されている場合は、代表団体が応募ください。

滋賀県内の活動であれば、応募団体の所在は滋賀県内外を問いません。

### (4) 応募方法

応募用紙に必要事項をご記入の上、滋賀県自然環境保全課まで郵送もしくはEメールにてお送りください。

※応募用紙は滋賀県自然環境保全課ホームページからダウンロードできます。

←クリック

※「しが生物多様性大賞募集要項」を同ホームページに公開しておりますのでご参照ください。

#### お問い合わせ先

滋賀県庁自然環境保全課

〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目 1-1

TEL 077-528-3483 E-mail [dg00@pref.shiga.lg.jp](mailto:dg00@pref.shiga.lg.jp)

滋賀経済同友会事務局

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜 2-1 コラボしが 21 5 階

TEL 077-511-1450 E-mail [douyu25@s-douyu.jp](mailto:douyu25@s-douyu.jp)

※この表彰はマザーレイクフォーラムと連携しています。

## これまでの受賞者

昨年度の受賞者とその取組内容についてご紹介します（審査会講評より一部抜粋）

### しが生物多様性大賞（平成 26 年度）

#### 【大賞】

#### ◆栗見出在家町 魚のゆりかご水田プロジェクト（栗見出在家町 魚のゆりかご水田協議会）

平成 18 年から、魚道設置などの魚のゆりかご水田プロジェクトを開始。オーナー制の圃場での企業（積水化学工業株式会社）の家族や近隣の方が交流しながらの田植えや稲刈り、地域の小学校への出前料理教室、ゆりかご水田米を使った特産品の PR 等を行っている。

「魚のゆりかご水田」プロジェクトは県内各地で進められている中、単なる「水田での活動」を超え、自治会活動として、地域を皆でもりたてていくための根幹として位置づけられ、地元の子どもたちや企業との協働など、様々な側面から活動を展開されている。

#### ◆「イチモンジタナゴの保護繁殖活動」

#### （ぼてじゃこの池(オムロン株式会社野洲事業所)）

琵琶湖博物館、株式会社ラーゴ、東海タナゴ研究会との協働により、オムロン株式会社野洲事業所内に設置したビオトープ「ぼてじゃこの池」で、絶滅危惧 IA 類に指定されているイチモンジタナゴの保護・繁殖に取り組んでいる。

滋賀の生物多様性の大きなめぐみのひとつである「水」を使用する企業として、自身の活動を深く考えられていること、琵琶湖博物館や専門家によるアドバイスの下、自らが積極的に参画する形で意義の高い取り組みが継続され、自社の活動としてしっかり根付いている点が優れている。

(応募総数 5 件)



平成 26 年度表彰式の様子